

学校教育目標「自ら考え、主体的に行動する子どもの育成」

くすのき小学校 学校だより



四條畷市立くすのき小学校 校長 花岡 純
大阪府四條畷市二丁通町18-1



No.10
2025
8月

8月27日
(水)
発行

始業式で子どもたちに伝えたこと

始業式、元気なあいさつで、2学期が始まりました。夏休み、遊びに行ったり、好きなことをしたり、友だちと遊んだり、いろんな経験をしてきたのですね。少し大きくなった子どもたちの元気な様子がみられてとても微笑ましく思っています。

さて、始業式で子どもたちに話したことを、保護者の皆様にもお伝えします。

8月6日、広島に原子爆弾が落とされてから80年になりました。犠牲者を悼む平和への式典が広島市の平和記念公園で開かれ、こども代表の広島に住む小学6年生の「平和への誓い」を紹介しました。(以下)

同じ過ちを繰り返さないために、多くの人々が事実を知る必要があります。原子爆弾が投下されたあの日のことを思い浮かべたことがありますか。昭和20年8月6日午前8時15分。この広島に人類初の原子爆弾が投下され、一瞬にして当たり前の日常が消えました。誰なのか分からないくらい皮膚がただれた人々。涙とともに止まらない、絶望の声。一発の原子爆弾は、多くの命を奪い、人々の人生を変えたのです。

という言葉で始まります。その平和の誓いのなかで、校長先生がみんなに印象に残ったのは、次の3つです。

- ①今もどこかで戦争が起きている
- ②その事実を自分のこととして考えること
- ③今、みんなにできることは、人との違いを認め、相手のことを理解しようとするということです。平和な世の中をみんながつくるための一歩になるように、2学期、頑張ってください。

いことを伝えます。くすのき小学校の目標の1つに、友だちの考えや違いを認める、とあります。先生たちも、みんなにそんな力をつけてほしいという思いで、学級や学年の友だちのことを知ることから始めて、良いところや頑張っているところ、得意なこと、苦手なこと、困っていることなどを素直に言い合えるクラスをつくっていかうとしています。2学期、お互いのことを知り、認め合って、平和な世の中をつくる一歩にしたいと思います。

校門のオートロック化工事について

7月17日に配布した文書でお知らせした校門のオートロック化について、8月26日から実施する予定でしたが、工期が伸びており、9月中旬ごろになる予定です。また、学校安全協議会(学校受付員)は解散しましたが、学校受付員の外部委託が予算化され、午前8時20分から午前9時20分の間、子どもの見守りをしていただけることになりました。

※オートロック化工事が完了する9月中旬までは、午前9時20分から下校時刻の時間、警備員が配置されることになりました。

お知らせ

- ①内容は、公開しておりません。

②下の二次元コードから本校のHPにアクセスすると、学校だよりをカラーで見られます。また、マチコミメールの



アプリをお持ちの方は、画面(右図)の○箇所からも本校のHPにアクセスすることができます。すのでご活用ください。

